

代表質問通告書一覧 (9月17日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 (26番) 亀甲 義明 (公明党) 【一括質問】	1 世界遺産登録を契機とした中南和エリアの観光振興・周遊促進について 「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録を契機として、中南和エリアの観光振興や周遊促進をどのように進めていくのか。また、登録効果を一過性のものとせず、来訪者の増加や滞在・消費につなげるために、県として中長期的にどのように取り組んでいくのか伺いたい。 2 (仮称) 医大新駅周辺のまちづくりについて 県として、今後どのような将来像を描き、関係者と連携して取り組んでいくのか、(仮称) 医大新駅周辺のまちづくりの現在の検討状況について伺いたい。 3 橿原文化会館の今後と中南和地域の文化芸術拠点について 今後の中南和地域の文化振興を考える上で、現在の橿原文化会館を廃止するとしても、文化芸術活動の拠点となるホール機能は今後必要不可欠である。秋田県と秋田市が共同で整備した「あきた芸術劇場ミルハス」のような事例を参考に、今後、県と橿原市が共同して新たな文化施設を整備・運営することも選択肢の一つとして有効と考えるがどうか。 4 若者が奈良で学び、働き、活躍できる環境づくりについて (1) 若者が県内企業に就業して定着するために、県ではどのような取組を行っているのか。また、今後、AIをはじめとするデジタル技術が社会のあらゆる分野で浸透する中、奈良県の未来を担うデジタル・クリエイティブ人材をどのように育成していくのか。	知 事 知 事 知 事 知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(26番) 亀甲 義明 (公明党)	(2) 若者に県内企業や地域産業をよく知ってもらうことが必要と考えるが、県教育委員会が推進しているキャリア教育の取組について、現状を伺いたい。 5 県営住宅の更なる活用について 住宅セーフティネットという県営住宅の役割を確保しつつ、県営住宅を、人口減少対策、若者定住、福祉、地域コミュニティの再生にも繋がる「地域の資産」として、積極的に活用していくべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。 6 児童心理治療施設について (1) これまで県と関係機関との間で、児童心理治療施設の必要性や施設のあり方について、どのような協議・検討を進めてきたのか。 (2) 児童心理治療施設の設置には、一定の時間を要するものと考え、それまでの間、支援が必要な子どもにどのように対応していくのか。 7 豪雨災害に対する情報発信について 千葉県や北陸地方などでの豪雨災害において、河川の氾濫、内水対策、道路の冠水、アンダーパスの水没、帰宅困難者の発生など様々な被害が生じたことについて、本県でも避難行動にかかる情報発信を強化すべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。 8 障害者就労の工賃向上に向けた取組について 県ではこれまでの取組の成果と課題をどのように認識しているのか。また、今後、さらなる工賃向上に向けてどのように取り組んでいくのか。 9 聴覚障害児支援中核機能の確保について	教 育 長 知 事 知 事 知 事 知 事 福祉保険部長 【 要 望 】

令和 8 年 9 月定例会

一 般 質 問 通 告 書 一 覽 (9月17日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 (13番) 伊藤 将也 (自由民主党) 【一括質問】	1 子どもや若者の自殺対策について 子どもや若者の自殺が増える傾向にあるなかで、県では、これまでどのように対策に取り組んできたのか。また、これから対策をどのように進めていこうとしているのか。	知 事
	2 修学旅行などにおける生徒の安全確保について (1) 令和8年3月に発生した沖縄県辺野古沖での平和学習中の事故を受け、私立学校の修学旅行などをどのように把握し、生徒の安全確保に取り組もうとしているのか。 (2) 県立学校について、修学旅行の実施過程の確認や、指導と助言の中で、安全対策などを、どのように担保しようと考えているのか。	知 事
	3 教育活動における落雷事故防止について 令和7年4月に奈良市内で発生した落雷事故を受け、県教育委員会では、どのようなマニュアルづくりと研修を行ってきたのか。また、危機管理マニュアルの作成が遅れている市町村の教育委員会や学校への支援について、どのように考えているのか。	教 育 長
	4 ふるさと防災職員の連携・活用について 奈良県をはじめ各都道府県に配置される「ふるさと防災職員」と、どのように連携を深め、事前防災に取り組んでいくのか。また、災害発生時にどのような役割を担ってもらい、国と地方自治体をつなぎながら、県民の命を守ろうと考えているのか。	教 育 長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(13番) 伊藤 将也 (自由民主党)	5 カーボンニュートラルの実現に向けた取組について カーボンニュートラルの実現に向け、県民や事業者など、さまざまな主体と力を合わせながら、省エネの推進を含めた取組を今後どのように進めていくのか。	環境森林部長
 (5番) 星川 大地 (日本維新の会) 【一括質問】	1 平城宮跡歴史公園の更なる賑わいづくりについて 県主導のイベントから、民間の発想と活力を生かした賑わいづくりへと政策転換を決断された、その狙いを伺いたい。あわせて、その決断の後、平城宮跡にどのような変化や新たな賑わいが生まれていると評価しているのか。 2 奈良の若者が世界へ挑戦できる環境づくりについて 様々な分野において、奈良から世界へと羽ばたく幅広い人材を育てるための環境づくりについて、知事はどのようなお考えをお持ちか。 3 ドローンの活用と県の体制について 災害時における被害状況の把握や、支援物資の運搬などに、ドローンを効果的に活用していく必要があると考えるが、現在の県の取組と、その中でどのような課題を認識しているのか、伺いたい。 4 高齢運転者の安全運転支援について 県では新たに高齢者安全運転支援事業を創設し、実施に向けた取組を進めているが、この事業にどのような効果を期待し、その成果を今後の高齢運転者支援にどう活かしていくのか。	知 事 知 事 知 事 知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(5 番) 星川 大地 (日本維新の 会)	5 橿原公苑における競技環境の整備について 改修工事が完了するまでの間における施設の維持管理、応急的な修繕や環境改善、そして利用者の安全確保に、県としてどのように取り組んでいくのか。 6 フィルムコミッションの取組について 昨年度は、ロケ誘致に関する相談支援窓口の開設やロケ地検索Webサイトの構築等を行い、ロケ誘致に取り組んでこられたが、今年度はどのような取組を進めているのか。	地域創造部長 観光局長
 (1 番) 永田 恒 (自由民主党・ 無所属の会) 【一括質問】	1 県南部・東部地域における生活インフラの確保について 奈良市東部と山添村の3箇所のガソリンスタンドの廃業が今年度末に予定されるなど、中山間地域において生活に必要なサービスの確保が課題となる中、地域振興や過疎対策の観点から、関係部局や市町村と連携した横断的な対策を講じるべきと考えるが、どうか。 2 奈良公園の魅力向上について 奈良公園における観光客の満足度の向上や滞在時間の延伸を図るためにも、鹿ミュージアムなど奈良公園ならではの新たな観光の目玉を創出していく必要があると考えるが、どうか。 3 大雨等に対する防災・減災対策について 全国各地で異常気象とも言える短時間の豪雨が相次ぐ中、県民の生命・財産を守るため、県管理河川の治水対策を着実に進めるとともに、内水対策を担う市町村の取組が更に加速するよう、県からも積極的に働きかけていくべきと考えるが、どうか。	知 事 知 事 県土マネジメント 部 長

質 問 者 名	質 問 項 目 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 理 事 者
(1 番) 永 田 恒 (自由民主党・ 無所属の会)	4 県警察本部庁舎のあり方について 本部機能の一元化やセキュリティの強化を図るためには、独立庁舎が望ましいと考えるが、現在の庁舎が抱える課題や独立庁舎の必要性について、どのように認識しているのか。また、独立庁舎が必要であると認める場合、今後いつ頃から具体的な検討に着手するのか。 5 住まいを借りにくい高齢者の支援について 高齢者が年齢を理由に民間賃貸住宅への入居を拒まれる実態を踏まえ、県として、市町村における居住支援協議会の設置を後押しするなど、県の取組をさらに進めるべきと考えるが、どうか。	警 察 本 部 長 まちづくり 推 進 局 長